

会 議 録

会 議 名	平成30年度第1回小金井市民交流センター運営協議会		
事 務 局	市民部 コミュニティ文化課		
開 催 日 時	平成30年7月18日(水) 18時30分～20時		
開 催 場 所	801会議室		
出 席 委 員	小林真理委員長 鈴木輝一副委員長 中重久子委員 福沢政雄委員 益田智史委員 津田野栄一委員 西田剛委員		
欠 席 委 員	桑谷哲男委員		
事 務 局 員	<p>1 小金井市 コミュニティ文化課長 鈴木遵矢 コミュニティ文化課文化推進係 岡本和晃 コミュニティ文化課文化推進係 高橋航</p> <p>2 市民交流センター指定管理者 (1) 野村不動産パートナーズ株式会社 施設管理マネージャー 原田亮 (2) サントリーパブリシティサービス株式会社 館長 宇山友思 支配人 青木直人</p>		
傍 聴 の 可 否	可		
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由		傍聴者数	0人
会 議 次 第	(1) 前回議事録の報告 (2) 平成29年度事業報告について(報告) (3) 平成30年度事業の状況について (4) その他		
会 議 結 果	別紙のとおり		
会 議 要 旨	別紙のとおり		
提 出 資 料	(1) 平成29年度第2回議事録 (2) 平成29年度小金井市民交流センター事業報告書 (3) 平成30年度中間事業報告書		

1 議題へ入る前に事務局から説明

- (1) 大久保委員の計報について事務局から報告を行った。
- (2) 市職員の人事異動に伴う紹介及び、施設管理マネージャーの変更に伴う紹介を行った。
- (3) 事前配布資料の確認、当日配付資料の確認を行った。
- (4) 会議の運営について事務局から説明を行った。

本運営協議会の開催時期は、6月から9月までの間に第1回として開催し前年度の事業報告についての審議、9月から11月までの間に第2回として開催し次年度の事業計画について審議する。

各議題の最後に指定管理者に対する意見や要望がある場合においては、それをまとめる（指定管理者へ指摘すべき点等について協議し、市に対して意見をすることというところが本協議会の所掌事務のため）。

議題

1 前回議事録の報告

- (1) 前回運営協議会にて出された意見のその後の対応について、事務局から次のとおり説明

ア ネーミングライツにおける施設の愛称について

事務局から、結果としては3年間・年額300万円という条件の中で、株式会社宮地商会と協定の更新に至った。と報告。

→委員から、前回までの運営協議会におけるやり取りの中で、様々あがった意見が結果として反映されていない状況について、市の中でネーミングライツを話し合う場において、協議会の意見を伝達できているのか、また、先方と同条件で協定を更新するだけでなく、他に様々な方策があったのではないか等の意見。

→市から、協議会の中で挙がっている意見については、内部でも報告を行っているが、先方との交渉の中で結果としては同条件となった。と報告。

イ 市における政策評価について

市で行う大規模市民意向調査の中に文化施設に関する質問を盛り込む予定だったが、実現には至らなかった旨報告。

- (2) 前回運営協議会にて出された意見のその後の対応について、指定管理者から次のとおり

説明

ア リハーサル割引について

割引適用条件の整理と見直しを行い制度改定を行った。と回答。

イ ホールの運営における地域とのかかわりについて

自主事業や共催事業において、現在でも様々な地域団体などと取り組みを図っているが、さらに地域連携の取り組みについては検討をすすめたい。と回答。

ウ アンケートの実施・分析について

毎年定期的に実施している2～3種類のアンケートについて集計を行った後、スタッフ間で共有。施設利用者サービスの拡充に向けて適宜反映させている。と回答

2 平成29年度事業報告について（報告）

指定管理者から平成29年度事業報告について説明の後、質疑を行った。

- ・委員から3階ホワイエのモニターについて映像として見えづらくなっている。という意見

→指定管理者から、機械的な問題であれば持ち帰って改善したい。と回答。

- ・施設を現段階で利用していない市民を含めた住民アンケートをとってほしい。という要望。

- ・子ども向けのコンサートなどは全ての学校にまわれるよう、継続して取り組んでほしい。という要望。

3 平成30年度事業の状況について

指定管理者から平成30年度事業の状況について説明の後、質疑を行った。

- ・委員から、友の会提携店について、小金井の施設にもかかわらず府中の業者が登録している。市商工会などとも相談をしながら今後整理をしてほしい。という要望。

→指定管理者から、友の会提携店の考え方や今後それをどう発展させていくかというところに関しては今後の検討を続けたい。と回答。

4 その他

- ・事務局から、ネーミングライツについて、いただいた種々の意見については、市として今後の対応の参考にしたい。また、委員の任期について改めて報告。

- ・今回で任期が終了となる委員から挨拶。

- ・次回運営協議会の日程について、新たな委員が決定した後に調整することとした。